



組合員の皆様

2019年5月24日

財政状況および勘定未閉鎖保険年度

2019年5月17日（金）、クラブ理事会がキプロスで開催され、当クラブの財政状況を審査しました。本回覧は組合員およびブローカーの皆様に最新情報をご案内するものです。

2019年2月20日を期末とする保険年度の連結財務報告書

2019年2月20日を期末とする保険年度の連結財務報告書は理事会で承認されました。報告書は近日中に組合員の皆様に電子メールで配信するとともに、当クラブのウェブサイトでも公表する予定です。

2018/19 保険年度は、当クラブのクレームおよび他のクラブのプール・クレームに対する分担の双方で、高額クレーム発生の頻度とコストが著しく増加しましたが、過年度のクレーム見積りの改善を受けて、その大部分を補うことができました。その結果、当該保険年度の P&I のコンバインド・レシオは 100% となりました。

当クラブは、2019年2月20日を期末とする保険年度のポジティブな投資成績による恩恵を受けました。厳しい市場環境の中、当クラブの投資ポートフォリオは 2.2% の利益率を実現しています。また、2019年2月1日にストライキ・クラブがスタンダードグループに加わったことに伴い、準備金が 1850 万ドル増加しました。

しかし、運用による利益とストライキ・クラブの貢献は、スタンダード・シンジケートをラン・オフにするとの決定が影響し相殺されました。シンジケートに対する当クラブの持分から生じた損失が 3000 万ドル増加したためです。これにより自由準備金は 4 億 6200 万ドルから 4 億 3500 万ドルとなり、純額で 2700 万ドル（5.9%）減少しました。それでもなお 2 年前の水準を上回ってお

The Standard Club UK Ltd

www.standard-club.com

Registered in England No.17864. Authorised by the Prudential Regulation Authority and regulated by the Financial Conduct Authority and the Prudential Regulation Authority FRN 202805

Managers' London agents: **Charles Taylor & Co. Limited**. Registered in England No.02561548
Authorised and regulated by the Financial Conduct Authority FRN 785106

Registered address: The Minster Building, 21 Mincing Lane, London, EC3R 7AG
Telephone: +44 20 3320 8888 Email: pandi.london@ctplc.com



り、規制当局および格付け機関による資本要件を十分に上回る自由準備金があり、当クラブは十分な資本を維持しています。

ブレイク・イーブンでの保険引受けに対する取り組みの一環として、保険更改の時点で、当クラブが期待する高い運航基準を満たすことができなかった、または当クラブにもたらしたリスクに見合った保険料を支払う用意がなかった一部の組合員については、その加入を継続しないことを決定しました。その結果、加入トン数は前年比で3%減少し、1億5900万gtから1億5500万gtになりました。一方、明るい要素としては、保険更改時に複数の新規組合員が加入し、既存組合員からは2019/20保険年度中のリスク引受の対象となる加入トン数を大幅に追加する旨の約束を得ました。

全体的に2018/19保険年度は上述した通りの厳しい状況でしたが、当クラブの財政状況は、健全なバランス・シート、リスク特性の改善、幅広い収益基盤を背景に引き続き良好です。これは優れた財務信用力とサービスに裏打ちされ、持続可能で卓越した価値のあるカバーを組合員の皆様に広く提供するという当クラブの戦略に沿った結果です。しかし、ここ数年の穏やかなクレームの動きは終止符を打ったと思われるため、理事会は現在の保険料率の水準が今後のクレーム活動をカバーするには十分でないかも知れないと懸念しています。

P&I クラス

2016/17 保険年度

当該保険年度の勘定は閉鎖されました。組合員の皆様に対する追加の保険料請求はありません。

2017/18 保険年度

保険収支は若干のマイナスになる見込みです。追加保険料の請求は必要ないと見込んでいます。

2018/19 保険年度

上述の報告の通り、クレームの動きが活発化したため、当該保険年度の保険収支はマイナスになる見込みです。2019年11月1日が予定保険料の分割最終支払期日となっておりますが、それ以外の追加の保険料請求は必要ないと見込んでいます。

2019/20 保険年度

予定保険料が請求されました。分割最終支払期日は2020年11月1日です。



解除保険料

理事会は引き続き、当クラブの財務の健全性が維持され、今後も保険料が安定的に推移すると確信しています。その結果、解除保険料は国際グループ内で最低水準にあり、3つの勘定未閉鎖保険年度 2017/18、2018/19、2019/20 の各解除保険料率は、それぞれの予定保険料の 0%、0%、6%となっています。

ディフェンスクラス

2016/17 保険年度

当該保険年度の勘定は閉鎖されました。組合員の皆様に対する追加の保険料請求はありません。

2017/18 および 2018/19 保険年度

当該保険年度のクレーム状況は予想通りに推移しています。追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。

2019/20 保険年度

予定保険料が請求されました。追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。

解除保険料

3つの勘定未閉鎖保険年度の解除保険料率は P&I クラスと同じです。

スタンダード・ロンドン・クラス

2016/17 保険年度

当該保険年度の勘定は閉鎖されました。組合員の皆様に対する追加の保険料請求はありません。

2017/18 および 2018/19 保険年度

当該保険年度のクレーム状況は予想を上回って推移しており、現在、いずれの年度も保険収支のマイナスを見込んでいます。追加の保険料が必要になることはないと思込んでいます。



2019/20 保険年度

予定保険料が請求されました。追加の保険料が必要になることはないと思っております。

解除保険料

すべての勘定未閉鎖保険年度について、解除保険料率は0%です。これらの解除保険料の低さは当該クラスの財政状況と今後の保険料の安定性に理事会が大きな自信を持っていることの表れです。

戦争危険クラス

2016/17 保険年度の勘定が閉鎖され、勘定未閉鎖保険年度についても、追加の保険料が必要になることはないと思っております。解除保険料は、いずれの勘定未閉鎖保険年度についても引き続き0%です。

以上

Jeremy Grose
Chief Executive
Charles Taylor & Co Limited

Direct Line: +44 20 3320 8835
E-mail: jeremy.grose@ctplc.com

(本回覧は、英文クラブ回覧を組合員各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。)